



福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

同窓会報 第75号 2025

コンピュータ部
東北・全国
大会出場



第19回 若年者
ものづくり競技会
電子回路組立て職種

第24回 高校生ものづくり
コンテスト 全国大会
電子回路組立部門



ウインター
スポーツ部
全国大会
出場

全国高等学校体育大会
スピード競技

CONTENTS

会長あいさつ、校長あいさつ 新会員のことは	2
令和6年度 同窓会定期総会報告 支部だより	3
母校近況	
北の駿馬たち	4・5
大会成績報告	5
進路状況	6
令和5年度 決算報告	7
令和6年 ご協力者芳名簿	7
北工この1年	8

最新情報はこれから

郡山北工
ホームページ



定期総会のお知らせ

■令和7年度定期総会を下記のように開催いたします

- 日 時／6月28日(土) ●午後5時00分より 総会(予定)
●午後5時50分より 懇親会(予定)
- 会 場／ホテルハマツ 郡山市虎丸町3番18号 ☎024-935-1111
- 会 費／7,000円(令和6年度卒業生は4,000円)

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。
同窓会事務局(郡山北工内) ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849
※参加される方は事前に同封の振込取扱票を利用して参加費を納入して下さい。
ゴルフコンペのご案内につきましては、4月以降にホームページ上でご案内いたします。

- 東京支部総会 ●日時／令和7年7月19日(土) ●場所／未定
◇お問い合わせ先 E-mail dousou-tokyo.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp
- 水戸支部総会 ●日時／令和7年5月24日(土) 16時30分より
●場所／水戸駅ビル エクセルホール
◇お問い合わせ先 E-mail dousou-mito.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp



会長あいさつ 「一年を振り返り」

同窓会会長 添田 善一郎

新春の候、同窓生の皆様には健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また平素より本会の活動に對してご理解とご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。昨年元旦に発生した能登半島地震から一年が経ち、さらに9月に台風や線状降水帯が発生し甚大な自然災害に見舞われ尊い命が奪われた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また中東地域をめぐる紛争やロシアによるウクライナ軍事戦略が長期化する状況の中、留買市場に多大な影響を与えており円安やエネルギー価格が上昇して物価の高騰など国民生活も大きな影響を受けてきました。

昨年の総会の席で能登半島地震で被災された輪島高校の野球部を会津北嶺高校の野球部が招待試合を企画した内容を新聞で知り、参加された皆様にその趣旨を説明して協賛金を募ったところ、十数万円が集まり快く賛同して頂き7月10日に小松山幹事とともに協力金を北嶺高校に届けに同ったところ熱烈に歓迎され大変喜んで頂く事が出来ました。

さらに北工野球部まで招待試合にお誘いを頂き、三校ともに夏の選手権さながら真剣なプレーを戦い勝ちました。皆様の御協力のおかげで大変意義のある活動が出来た事に感謝申し上げます。

10月には日立支部総会が開催され本部からは熊田副会長と参加してまいりました。コロナ禍等の影響もあり7年ぶりの開催となりました。総会では役員改選に伴い長

年にわたり御尽力された丸山会長から白岩会長へと若返り今後の活動に期待をいたします。懇親会では大先輩と若い後輩の参加という事もあり若干年齢のギャップがありました。自己紹介で出身地の昔話で和やかに懇親を深め盛会に終了致しました。

母校の後輩達の活動を振り返りますと、体育部では北工一強とも言われるソフトボール部・バレーボール部・冬季ウィンタースポーツ部、さらに陸上部の円盤投げ競技での全国大会出場に大きな話題となりました。

学芸部ではものづくりコンテスト、ジャパンマイコンラリーに出場した生徒達が全国大会で上位に入賞するなど多に活躍されました。また、工業系各種の国家試験に合格し資格取得に邁進しております。このように後輩達の活躍に伴い年に2回開催の全国大会出場される個人・団体の生徒に激励金の交付式を行い、皆様方から納入して頂いた協力金が有効に使用されて頂いております。改めて皆様方の御協力に心よりお礼申し上げます。

本校も間もなく創立50年の節目を迎えようとしております。来る50周年の事業に向けて実行委員会を立上げて、今後の計画を学校側と協議を重ねて進めていきたいと思っております。どうぞ今後とも皆様のご理解とご協力をお願い致します。

会員の皆様にとって良い一年でありますことと、ご活躍を心よりご祈念申し上げます。



校長あいさつ 「飛躍」

校長 鈴木 哲

同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また、これまで本県を代表する工業高校として歴史を積み重ねてきた皆様に、改めて深い敬意と感謝の意を表します。

現在、本校では校訓である「調和」「創造」「特色」のもと、生徒一人ひとりの豊かな人間性を育みながら、進路実現に向けた教育活動に取り組んでいるところです。今年度も、生徒たちは各分野で目覚ましい活躍を遂げ、全国大会においても素晴らしい成果を収めましたので、ここにご報告いたします。

ものづくりに関する分野では、高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門で全国第3位と第8位を受賞し、若年者ものづくり競技大会電子回路組立職種では敢闘賞を受賞するなど、素晴らしい成果を上げました。また、ジャパマイコンラリーには4年連続で全国大会出場を果たしました。

スポーツの分野では、ソフトボール部が9年連続でインターハイに出場しました。インターハイでは惜しくも3回戦で敗退しましたが、東北の強豪校としてその実力を全国

に示しました。3月に開催される選抜大会には7年連続で出場が決まり、上位進出を期待しているところです。

バレーボール部は2年連続でインターハイと春高バレーに出場しました。県内各地から集まった選手たちが躍動し、メディアにも取り上げられるなど注目を集めました。陸上競技部では、国民スポーツ大会(旧国体)少年男子B円盤投げで7位に入賞し、ウィンタースポーツ部もインターハイや国民スポーツ大会に出場するなど、各分野で見事な成果を上げています。

これらの全国大会への出場は、生徒たちにとって大きな成長の機会となるだけでなく、ものづくりやスポーツに取り組む他の生徒たちにも刺激を与え、学校全体に新たな活力をもたらしています。同窓生の皆様には、日頃から生徒たちの活動を支えていただき、この場をお借りして改めて感謝を申し上げます。

今後、社会の発展に貢献する人材の育成を目指し、さらに充実した教育活動を進めてまいります。引き続き、同窓生の皆様のご指導とご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



新会員のことは

情報技術科 國分 麻衣

この度は、私たち令和6年度卒業生を同窓会に入会させていただき、ありがとうございます。卒業生一同、心より感謝するとともに大変うれしく思っております。

私たちは三年間、この北工でモノづくりの基礎を学びました。学校生活では知識だけではなく、礼儀作法やマナーなど社会に出るうえで必要になる多くのことを学びました。

さらに3年生で取り組んだ課題研究では、学んだ知識をもとに必要な知識を自分たちで調べ、目標達成を目指しました。分からないことに挑戦し、成長を実感できたことはとても貴重な経験でした。また、活動の中でコミュニケーションの大切さを感じると同時に、難しさを体感することでもありました。目標を達成するためにチームで試行錯誤した経験は、将来もの作りに関わる中で必ず役に立つと思います。

私たちはこの学び舎で得た知識と経験を胸に、その力を活かして今後成長し続けます。諸先輩方と共に同窓会の一員となれることを誇りに、今後も精進してまいりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

私たちがこの学び舎で得た知識と経験を胸に、その力を活かして今後成長し続けます。諸先輩方と共に同窓会の一員となれることを誇りに、今後も精進してまいりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

令和6年度 同窓会会長賞

- | | |
|---------------|-------|
| 機械科1組 | 城戸 輝 |
| 電気科 | 須崎 州建 |
| 情報技術科 | 佐藤 弘夢 |
| 建築科 | 岡田 海莉 |
| 化学工学科 | 菅原 大翔 |
| 阿部 史佳 | |
| 令和6年度 クラス代表幹事 | |
| 機械科1組 | 遠藤 凌音 |
| 機械科2組 | 上野 海星 |
| 電気科 | 宮城 裕真 |
| 情報技術科 | 佐藤 優白 |
| 建築科 | 武内 瑠良 |
| 化学工学科 | 菅原 大翔 |
| 伊藤 未羅来 | |

令和6年度

同窓会定期総会報告

令和6年6月29日(土)午後5時から郡山ビューホテルにおいて郡山北工業高校 同窓会定期総会が89名の参加を得て開催されました。

◆開会のことば

熊田晃大同窓会副会長の言葉で同窓会定期総会を開催しました。

◆会長あいさつ

添田善一郎同窓会会長より、総会を開催するにあたり、学校長を始め、来賓の方々、出席した総会の会員の皆様に御礼の言葉が述べられました。

昨年度、5月より新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、まだまだ以前の様な生活に戻らない様に感じています。母校の後輩の活躍でバレー部、ソフト部を始め多くの文化部の生徒が全国大会へと出場し、大変に誇りに感じています。今後とも同窓会一同、支援をします。参りたいと呼びかけがありました。

◆校長あいさつ

鈴木哲校長より、同窓会の皆様方へ、物心両面におきまして多大なるご支援を頂いていることへの感謝が述べられました。

令和6年度がスタートし、陸上部、水泳部が東北大会へ出場、バレー部、ソフト部がインターハイ出場、野球部の快進撃の模様などについて報告があり、今後も益々、ものづくり、資格指導、部活動と生徒たちが輝けるような学校運営をしていきたいと抱負を述べられました。

◆支部長代表あいさつ

三支部を代表して 東京支部

谷津将康支部長よりご挨拶をいただきました。

総会には、水戸支部 橋本二郎支部長、日立支部 白岩武支部長の参列をいただきました。

◆議長・副議長選出・書記任命

事務局一任により、議長に伊東良一氏、副議長に斎藤均氏、書記に金澤雅之氏の提案があり承認されました。

◆議事

議事は総会資料に沿って行われました。

①令和5年度庶務報告について

②令和5年度決算報告および監査報告

③令和6年度事業計画

④令和6年度予算について

⑤その他

それぞれ①～⑤について説明が行われ拍手を持って承認されました。また、添田善一郎同窓会会長より、地震で被災した石川県立輪島高校野球部を招待する会津北嶺高校の活動に触れ、同様の経験を私達も、気持ちの共有、お互いに助け合っていくと支援の呼びかけがありました。

◆懇親会

懇親会は、ゴルフコンペの表彰式が行われました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、以前の生活に戻ろうとしている最中ではありましたが、久しぶりの再開に話も盛り上がり、終始和やかな雰囲気の中で親睦を深めることができました。



東京支部

東京支部長
谷津 将康



水戸支部

水戸支部長
橋本 二郎



日立支部

日立支部長
白岩 武

支部だより

令和7年新春を迎えるにあたり同窓会会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。また、新入会された会員の皆さん、進学や新社会人として明るい未来や希望をお持ちのことと存じます。

高齢化や資源小国、経済力の低下など厳しく評価されている日本ですが文化、芸術だけではなく若い科学技術者の評価が見直されています。多発している紛争や自然災害に立ち向かう若い力は世界中で評価されています。

また、生成AIや自動運転技術の進展も目覚ましく技術力向上の期待も高まっています。若い力が日本への信頼感、安心感となり強いきずなとなって発展し、明日への未来が開かれていくことを願っております。

昨年は、水戸支部、日立支部総会に参加しました。日立支部では、白岩会長が直接、日立発祥の地「日立オリジンパーク」(創業者小平浪平)を案内されました。移設された創業小屋でしたが創業期が偲ばれるとともに、時の流れと工場風景の変化に歴史を感じた次第です。

東京支部の近況についてですが、支部同窓生の高齢化と新会員との交流が困難ですので、同窓会本部と協調しながら活動してまいります。また、企業と学校の連携もできればと存じます。

水戸支部は、昨年の10月19日(土)に「いこいの村 潤沼」にて、潤沼温泉「美人の湯」ツアーを実施しました。会員10名が「いこいの村 潤沼」に到着後、3Gに班分けをしてグラントゴルフを行いました。コースは前日の雨の影響もなく3コースを約2時間で回り心地よい汗をかき、潤沼を一望できる展望温泉大浴場で汗を流した後に、懇親会で喉をお潤ししながら久しぶりの再会に花を咲かせつつ、前半に行われたグラントゴルフの成績発表と表彰式を行いました。

さらに、支部会員である細田氏の農園でこだわりの栽培した葡萄の差し入れ抽選会を実施し大いに盛り上がりしました。そして、今年5月24日(土)実施予定の支部総会での再開を誓って分かれしました。最後になりましたが、母校と同窓会のみならずの発展と繁栄をお祈り申し上げますと共に、今後とも同窓会水戸支部に対してのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和7年の新年を迎え、同窓会員の皆様方、日立支部会員の皆様方には、ご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。

昨年3月に開催しました日立支部の臨時総会にて支部長を仰せつかりました白岩です。今後ともよろしく願います。

新型コロナウイルス感染症が感染法上の5類に移行され、コロナ禍前の日常に戻りつつありますが、ここに来てインフルエンザの流行などもあり、引き続き、十分な感染予防対策が必要かと思われ

さて日立支部の状況ですが、昨年3月に臨時総会を開催し役員改選をしました。事務局にも若手を加え今後の支部活動を若手がメインとなって盛り上げていきたいと考えております。また、その新たな役員で6月に開催された本部総会にも出席させていただきましたが、本部総会の参加者も若い層が徐々に増えてきており、本部関係者のご尽力で改めて感じる次第です。さらに10月には17年以降7年ぶりの支部総会を開催することができました。支部総会の際には学

特集

飛躍!! 北の駿馬たち2025

「全国大会出場」

ソフトボール部顧問 大森 史仁

令和6年度福島県高等学校新人体育大会

◆令和6年10月19日(土)・21日(月)

〈決勝リーグ〉郡山北工15-0 福島

〈決勝〉郡山北工15-0 須賀川創英館

※7年連続33回目の優勝

第19回東北高等学校男子ソフトボール選抜大会

◆令和6年10月26日(土)・10月27日(日)

〈準決勝〉郡山北工9-2 古川(宮城県)

※7年連続13回目の優勝

令和6年度の福島県大会・東北大会で優勝することができました。

令和7年3月22日より千葉県成田市で開催される第43回全国高校選抜大会に出場が決まりました。全国大会出場に際し同窓生をはじめ多くの方々にご支援を賜り感謝申し上げます。

令和6年度全国高校総体では全国ベスト16に入り、更に上位進出を目指し努力して参ります。



「全国大会に参加して」

ウィンタースポーツ部

情報技術科2年 八代 拓音

◆令和6年度全国高等学校体育大会スケート競技参加者

◆機械科2年1組 野川和真 5000m・10000m 出場

◆情報技術科2年 八代拓音 5000m・10000m 出場

◆建築科1年 蔵田穂乃花 1000m・1500m 出場

参加標準記録を突破し、全国高等学校体育大会スピード競技大会に参加することができました。今年の大会は岩手県盛岡市で1月21日(火)・23日(木)の3日間行われました。5000m、10000mは自分が出したことがないような記録でした。スピードが速く、その後の第一カブは何と切り抜けたのですが、コーナーを立ち上がってから左足のアウトエッジに乗りすぎて滑ることができました。1000mは落ち着いて滑ることができました。出場した3人とも自己ベストを更新し、大会を終えることができました。来年度は、さらに自己ベストを更新し、ランキングも上位になれるよう練習に励みたいと思います。応援くださった同窓会、後援会の方々に感謝しています。



「JMCR 2025 全国大会出場について」

電子部顧問 菅野 昭夫

電子部では活動の一環として、JMCR(ジャパンマイコンラリー)の大会に参加するためにマイコンカーの製作に取り組んでいます。MCRとは、完全自走式のマイコンカーで、専用のコース(約60m・70m)を走り完走した速さを競う競技です。コースはクランクやレインチェンジなどがあり、ある程度のスピードで完走するためには車体の製作やプログラミングにかなりの工夫と時間を要します。

県大会は12月に清陵情報高校で開催され、ベシッククラスで情報技術科2年須藤光希君が上位入賞し全国大会への出場権を得ることができました。全国大会は令和7年1月12日から岐阜県立可児工業高等学校で開催され、本校の全国大会出場は4年連続8回目になります。

全国大会では、例年になく難易度の高いコースで完走率も低い中、予選を突破するべく全力で取り組みだそうでしたが、残念ながら決勝トーナメント(ベスト16)に残ることはできませんでした。しかし、須藤君はまだ2年生であり、本人も今回の経験を生かして来年こそ全国の上位を目指して頑張りたいと言っていました。顧問としても、今後さらに全国大会上位になれるよう手助けをしていきたいと思っています。会長の添田善一郎様をはじめ同窓会の皆様には、毎年多大なご支援を賜り感謝申し上げます。今後ともご支援のほど宜しくお願い致します。



「全国大会出場」

バレーボール部顧問 二階堂 大樹

◆第70回福島県高等学校体育大会バレーボール競技 優勝

◆令和6年度全国高等学校総合体育大会 出場

◆第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会福島県代表決定戦 優勝

◆第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会 出場

同窓会の皆様には、日頃より温かいご支援等をしていただき、心より感謝申し上げます。

本部活動が今年度の成績を残すことができたのは、同窓会の皆様の力があつたことだと思っております。しかし、全国の舞台で勝つことができて、皆様に更に温かいご報告をすることができなかつたことが、とても悔しい気持ちです。この悔しさを現在の1、2年生が忘れず、全国での高い壁を乗り越え、更に強い「郡山北工業高校バレーボール部」の伝統を創りあげていきたいと思っております。また、来年度は今年度以上の飛躍ができるようバレーボール部一同、努めてまいります。



福島で一番の水道屋になる会社

株式会社

エンドウ

郡山市南1丁目22
TEL(024)983-1201
FAX(024)983-1202
https://kabuendou.com



総合防災設備販売・設計・施工・保守

株式会社 石塚防災商事

代表取締役 石塚 弘樹
(平成元年度 卒業)

〒963-8006 郡山市赤木町4番9号
TEL(024)935-0744 FAX(024)935-3405
E-mail: isidukabousai@ybb.ne.jp

月々1万円から乗れる

フラット7

有限会社 ソエタ自動車

TEL(024)984-3350
FAX(024)984-3123

〒963-1304 郡山市熱海町安子島字対面1-27

「SAGA 2024 国スポ入賞」

陸上競技部顧問 菅野 卓弥

◆第79回福島県陸上競技選手権大会兼

第77回福島県総合スポーツ大会陸上競技大会

(少年B円盤投) 42m92cm(総スポ新記録) 優勝

※国民スポーツ大会に福島県代表として選出

◆SAGA 2024 国民スポーツ大会

(少年B円盤投) 44m53cm 第7位入賞

同窓会の皆様には、日頃より温かいご支援をいただきまして心より感謝申し上げます。

今年度の国民スポーツ大会において、建築科1年猪狩成正(富田中出身)が少年B円盤投で7位に入賞することが出ました。円盤投を本格的に始めたのが高校に入学してからで、陸上競技が大好きで、努力を惜しまない練習の結果、このような成績が出たのかなと感じております。しかし、本人はこの結果で満足はしておりません。また次の高い目標を持ち現在もトレーニングを継続しております。

陸上競技部一同、また同窓会の皆様により報告ができるようにサポートしてまいります。今後とも応援いただきますようお願いします。

猪狩 成正



全国大会

建築家1年 猪狩 成正

私は、佐賀国民スポーツ大会に陸上競技少年B円盤投出場して7位に入賞しました。

私は今年度、全国高校総体を目標にし、日々練習をしていました。気持ちの切り替えて国民スポーツ大会出場を目標にして練習を始めた。6月の国スポ出場がかかる国スポの予選会で大会新記録を更新してA標準記録を突破することができ、福島県代表選手として選考していただきました。国民スポーツ大会出場が決まるとは、形は違いますが、実際に出場して感じたのは、全国のレベルの高さに驚きました。全国のトップの試合を経験できたのは、今後陸上人生に活かします。

全国に入賞した事は決して誇らず常に挑戦者の気持ちで忘れずに投げ続け、日本記録を目標に練習していきます。国民スポーツ大会の応援ありがとうございます。今後とも、応援よろしくお願いします。

「東北・全国大会出場」

コンピュータ部顧問 渡邊 豊

◆第19回若年者ものづくり競技会

電子回路組立て職種

令和6年7月31日(木)～8月1日(木)

敢闘賞 電子科3年 佐久間愛桜

本校からは3年ぶりの出場となりました。大会のために連日遅くまで練習に励み、敢闘賞を獲得しました。

◆高校生ものづくりコンテスト2024東北大会

電子回路組立部門

令和6年8月2日(金)～8月3日(土)

優勝 情報技術科3年 國分麻衣
準優勝 情報技術科3年 吉田蓮獅

◆第24回高校生ものづくりコンテスト全国大会

電子回路組立部門

令和6年11月9日(土)～11月10日(日)

第3位 情報技術科3年 國分麻衣
敢闘賞 情報技術科3年 吉田蓮獅

2年連続3度目の全国大会出場を果たしました。難易度が高い課題が多く苦戦を強いられましたが、日頃の練習を信じて取り組み第3位の健闘をみせてくれました。

また、3年生の頑張りや後輩にも伝わり、10月に行われた県大会では情報技術科2年佐久間翔空が優勝し、来年度の東北大会の出場権を獲得しました。

ほかにも、コンピュータ部では多くの大会に挑戦し、技術力向上に向けて取り組んでいます。生徒たちの活躍は同窓生の皆様の応援が密着のものです。この場を借りて御礼申し上げます。

来年度以降も生徒が活躍できるよう、共に精進してまいります。



令和6年度大会成績報告

全国大会

- ◆陸上競技部
 - 第78回 国民スポーツ大会 陸上競技 …… 〈男子 少年B砲丸投〉7位 猪狩成正 44m53
- ◆ソフトボール部
 - 令和6年度全国高等学校体育大会ソフトボール競技 …… ベスト16
 - 第78回国民スポーツ大会ソフトボール競技 …… 出場
 - 第43回全国高等学校男子ソフトボール選抜大会 …… 出場
- ◆バレーボール部
 - 令和6年度全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 …… 予選リーグ敗退
 - 第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会 …… 1回戦敗退
- ◆コンピュータ部
 - 第19回 若年者ものづくり競技大会 …… 「電子回路組立て」職種 敢闘賞 E3 佐久間愛桜
 - 高校生ものづくりコンテスト2024 全国大会 …… 電子回路組立部門 第3位 J3 國分麻衣、敢闘賞 J3 吉田蓮獅
- ◆電子部
 - JMCR(ジャパンマイコンカーリー)2025全国大会 …… 情報技術科2年 須藤光希 出場(予選敗退)

東北大会

- ◆陸上競技部
 - 第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会 …… 〈男子やり投〉第4位 石井智也、〈男子円盤投〉第16位 猪狩成正
- ◆ソフトボール部
 - 東北高等学校男子ソフトボール選手権大会 …… 優勝
 - 東北高等学校男子ソフトボール選抜大会 …… 優勝
- ◆水泳部
 - 第72回東北高等学校選手権水泳競技大会 …… 〈1500m自由形 第5位・400m自由形 第11位〉中野威吹
 - 第32回東北高等学校新人水泳競技大会 …… 〈400m自由形 第11位〉中野威吹
- ◆コンピュータ部
 - 高校生ものづくりコンテスト2024 東北大会 …… 電子回路組立部門 第1位 J3國分麻衣、第2位 J3吉田蓮獅
- ◆ウィンタースポーツ部
 - 第79回国民スポーツ大会東北ブロック大会アイスホッケー競技 …… 第4位 (M2-1野川和真、M2-2後藤友和、D2遠藤主輔、E2山中宏斗、J2八代拓音、A2早津大稀)
 - 令和6年度東北高等学校選手権大会スピードスケート競技 …… 〈女子1500m 第6位・女子1000m 第6位〉藏田穂乃花

県大会 〈3位以上入賞〉

- ◆ラグビー部
 - 第12回福島県7人制ラグビーフットボール大会 …… 第2位
 - 第77回総合スポーツ大会ラグビーフットボール競技少年の部 …… 第3位
- ◆バレーボール部
 - 第70回福島県高等学校体育大会バレーボール競技 …… 優勝
 - 第77回全日本バレーボール高等学校選手権大会福島県代表決定戦兼
 - 第52回FTV杯争奪福島県高等学校バレーボール選抜優勝大会 …… 優勝
 - 令和6年度福島県高等学校新人体育大会 …… 優勝
- ◆ソフトボール部
 - 第70回福島県高等学校体育大会ソフトボール競技 …… 優勝
 - 福島県総合体育大会ソフトボール選抜競技 …… 優勝
- ◆バスケットボール部
 - 2024年度福島県U18バスケットボールリーグ戦 2部リーグ …… 優勝
- ◆陸上競技部
 - 第77回福島県総合スポーツ大会 …… 少年B円盤投 第1位 猪狩成正
 - 第64回高等学校新人体育大会陸上競技大会 …… 男子円盤投 第2位 猪狩成正
- ◆水泳部
 - 第70回福島県高等学校体育大会 水泳競技 …… 〈400m・1500m自由形 第1位〉中野威吹
 - 第77回福島県総合スポーツ大会水泳競技大会 …… 〈1500m自由形 第1位・400m自由形 第3位〉中野威吹
 - 第59回高等学校新人体育大会水泳競技大会 …… 〈400m自由形 第2位〉中野威吹
- ◆電子部
 - 福島県高等学校コンピュータアイディアコンテスト ジャパンマイコンカーリー2025福島大会 …… Bclass 第2位 J2須田光希(全国大会出場)、第3位 J2小出集
- ◆弓道部
 - 福島県遠的選手権 …… 優勝 齋藤大虎
 - 令和6年度東日本高等学校弓道大会福島県予選会 …… 男子団体 第1位
- ◆コンピュータ部
 - 福島県高校生ものづくりコンテスト2024 電子回路組立部門 …… 第1位 佐久間翔空(J2)、第2位 吉田ひより(J1)
- ◆建築部
 - 福島県高校生ものづくりコンテスト2024 木材加工部門 …… 第3位 箭内響(A2)
- ◆化学部
 - 福島県高校生ものづくりコンテスト2024 化学分析部門 …… 第1位 鈴木かえで(C1)、第3位 渡邊優希(C2)

卒業生の

進路状況

進路指導主事 渡邊 直樹

同窓会ならびに各事業所、各教育機関の皆さまには、日頃より本校の進路活動に多大なる御高配を賜り、この場をお借りしまして心より御礼申し上げます。

さて、今年度の三年生の進路決定状況につきましては以下の一覧のとおりでございます。ここ近年の大学進学率の上昇に合わせるように、本校でも6名の国公立大学合格者を含めて計48名が大学合格を勝ち取りました。これは進学者全体の約半数に相当するものであります。

一方、就職におきましては、県内外の事業所様より、本校の特色に結び付いた業務内容の求人票を今年度も数多くいただきました。就職希望生徒の多くがこれまでに学んできた専門内容、取得した資格を活かせる形での就職を希望するなか、数多くの事業所様の御支援により、その実現を果たすことができました。さらには、一回目の就職試験での内定率も高く、本校の工業高校としての優位性を示すことができました。

これらの就職に対する強さに加え、工業系教育機関への進学者の多さからも、本県工業高校の中核である本校の重責の一端を、進路実績において果たすことができたのではないかと考えます。次年度につきましても学校、地域ならびに各事業所、各教育機関の皆さまと、より強固な連携の構築を図り、生徒の進路実現に向けた進路指導を推進して参りたいと考えます。同窓会の皆さまには、様々な面で引き続きご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年度 進路状況

【就職(県内就業)】

IHIキャスティングス相馬工場
IHI相馬事業所
安藤製作所
イウキ三春工場
AGCエレクトロニクス
NCE
王子建設
大内新興化学工業須賀川工場
オオバ工務店
オリックスレンタカー栃木
金田建設
壁築建設
河村電器産業
北芝電機
京セラ福島郡山工場
クラフト
グリーンテック郡山営業所
コアテック
光建工業
郡山電機製作所
郡山ビューホテル
郡山ヒロセ電機
小松製作所生産本部郡山工場
三甲東北第二工場
山王東北事業部
重松製作所船引事業所
シャープサポートアンドサービス
信越化学工業
真海
SCREENSPEクォーツ
石英理研
積水ハウス建設東北
管田香料野田支社
タカギセイコ東北工場
高柳電設工業
瀬口製作所郡山第一工場

デンソー福島
東京応化工業
東部ガス福島支社
東北アンリツ
東北住電精密
東北送配電サービス
ナブコシステム
日東グラスファイバー工業
日東紡績富久山事業センター
ニノテック
ニプロファーマ鏡石工場
日本化学工業福島第一工場
日本工営エナジーソリューションズ
日本全業工業
日本デジタル研究所
ネットヨタ郡山
白銅福島工場
ハ光建設
パナソニックインダストリー郡山事業所
パナソニックインダストリー本宮
パナソニックファシリティーズ
ヒメジ理化学津工場
福島アピオニクス
福島トヨペット
福島LIXIL製作所
フロンティアラボ
北陽電設工業
保土谷化学工業
マキシス精工
丸中産業
MARUWA三春工場
美和電気工業
モルデック
柳田自動車整備工場
ヨークベニマル

【就職(県外就業)】

関東電気保安協会
ABCシステム
鹿島建設

関電工
JR東日本テクノロジ
積水ハウス建設東京
東京地下鉄(東京メトロ)
東京電力パワーグリッド
東京電力リニューアブルパワー
東北電気保安協会
東北電力
東北電力ネットワーク
豊田自動織機
日産自動車
ネクスコ東日本エンジニアリング
東日本電気エンジニアリング
東日本旅客鉄道
日立インダストリアルプロダクツ土浦事業所
日立製作所
富士石油油圧油
ホテルサンバレー
ボラスグループボラスハウジング協同組合
本田技研工業生産技術統括部
ミシマ
明電プラントシステムズ
山崎製パン
ユアテック

【就職(公務員)】

陸上自衛隊自衛官候補生
防衛省海上自衛隊技術職員

【進学(大学)】

会津大学
日本大学
仙台大学
東北工業大学
山形大学
埼玉学園大学
埼玉工業大学
城西大学
駿河台大学
日本工業大学

平成国際大学
千葉工業大学
中央学院大学
東都大学
国士館大学
東京国際工科専門職大学
神奈川工科大学
新潟医療福祉大学
新潟食料農業大学
金沢工業大学
山梨学院大学

【進学(短期大学)】

郡山女子大学短期大学部

【進学(公共職業能力開発施設)】

県立テクノアカデミー会津
県立テクノアカデミー郡山

【進学(専修学校・各種学校)】

太田看護専門学校
ケイセンビジネス公務員カレッジ
郡山健康科学専門学校
国際アート&デザイン大学校
国際医療看護福祉大学校
国際情報工科自動車大学校
国際ビジネス公務員大学校
国際ビューティ&フード大学校
日本調理技術専門学校
福島医療専門学校
みとみ学園ライセンアカデミー郡山校
仙台ECO動物海洋専門学校
仙台大原簿記情報公務員専門学校
仙台ビューティーアート専門学校
仙台ベイト総合専門学校
デジタルアーツ仙台
さいたまIT・WEB専門学校
ホンダテクニカルカレッジ関東
JAPANサッカーカレッジ

AR 印刷だけではもったいない!
印刷物にスマホ・タブレットをかざすだけで動画再生
と印刷でもっと伝わる!

無限の可能性を秘めたAR[拡張現実]の普及で印刷の価値が見直されています。広告・印刷とARの組み合わせのことなら、ヨシダにお任せください。

担当…三高(北工2期 電気科卒)

●総合印刷 ●マルチメディア ●ビジネスソリューション

株式会社 ヨシダコーポレーション
YOSHIDA
〒963-0724 福島県郡山市田村町上行合字北川田22-1
TEL(024)942-0005(代) FAX(024)942-2233
URL http://www.media-yoshida.co.jp

ビル総合管理・総合エンジニアリング

株式会社 東北セイワ

TEL 024-952-8355
FAX 024-952-8377
http://tohoku-seiwa.co.jp/

■空調設備保守点検・工事 ■消防設備保守点検・工事
■給水設備保守点検・工事 ■建築物環境衛生管理
■特定建築物定期調査・建築設備定期検査・防火設備定期検査

電気設備工事・設計・施工

株式会社 郡山電機製作所

代表取締役 瀬谷 廣明

郡山市富久山町久保田字本木54
TEL (024) 932-2686
FAX (024) 932-7743

東北旅一第850号・福島県知事登録第2-102号

(有)東北観光ツーリスト

(貸切バス・旅行企画募集)
各手配・レンタカー

福島県郡山市並木4丁目1-1

TEL:024-938-8577 FAX:024-938-8579

代表取締役 今泉 雄二
一級建築士**株式会社 今泉設計**
一級建築士事務所〒963-8026
福島県郡山市並木三丁目6-11 アポロビル202
TEL : 024-983-7687
FAX : 024-924-1412

本格派中国料理

龍宮城取締役会長 橋本 正喜 (昭和42年度機械科卒)
代表取締役社長 橋本 直樹 (平成9年度機械科卒)安積店/〒963-0107 郡山市安積4丁目38
TEL(024)946-3171 FAX(024)946-3107
西ノ内店/〒963-8022 郡山市西ノ内1丁目13-9
TEL(024)939-4649 FAX(024)939-4655
http://www.ryuguiyo.jp
E-mail info@ryuguiyo.jp

●送迎バスもありますのでご相談下さい。

令和6年 1月～12月 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました

敬称略 受付順

氏名	卒校年科	居住地	氏名	卒校年科	居住地
原田 智	昭47都電子	郡山市	添田 善一郎	昭53北工化	郡山市
大河 原文夫	昭52北電2	郡山市	添田 善太郎	平14北機2	郡山市
外山 浩	旧職員(郡)	いわき市	添田 拓磨	平16北化2	郡山市
渡邊 元靖	昭46西電B	郡山市	西館 丈志	昭50西機A	郡山市
佐藤 信二	旧職員(北)	二本松市	兼田 正男	昭46西電B	神奈川県
熊田 実	昭36都建	千葉県	小山 良一	昭33都建	神奈川県
渡辺 正春	昭48都建	千葉県	添田 善秀	昭58北機3	郡山市
小山 均	昭49西機A	岩瀬郡	佐久間 島江	昭41都機B	郡山市
榎本 岩雄	旧職員(北)	郡山市	山内 光則	昭46都機A	郡山市
佐藤 幸永	昭53北工化	郡山市	壺屋 浩一	昭53北建	二本松市
石井 正三	昭41西機B	郡山市	奈良坂 悟	昭53北電3	郡山市
渡辺 晃多	令02北建	郡山市	影山 昭一	昭37都建	本宮市
渡辺 隼多	令02北情報	郡山市	山口 輝光	昭31都建	神奈川県
猪狩 巴千夫	昭58北電1	東京都	橋本 洋治	昭36都電子	茨城県
宮田 健児	旧職員(北)	福島市	折笠 利浩	昭53北工化	郡山市
小池 正	昭40都電	神奈川県	黒澤 茂	昭59北建	本宮市
橋本 秀男	昭44都工化	千葉県	横田 徳寿	昭47都工化	千葉県
相川 清文	昭43都建	東京都	矢吹 正明	昭53北化1	会津若松市
関 俊祐	昭32都機A	郡山市	先崎 嘉克	平03北電1	白河市
七海 政浩	昭53北機1	郡山市	石井 義昭	昭38都機B	群馬県
國分 三夫	昭53北建	福島市	佐藤 丹治	昭56北機2	岩瀬郡
田中 良夫	昭41都機B	栃木県	塚原 秀	昭38都電	神奈川県
大河 博	昭52北化1	郡山市	星 宏美	平06北建	西白河郡
松永 信治	昭53北工化	須賀川市	佐藤 敏幸	昭40都機A	郡山市
今泉 義明	旧職員(郡)	郡山市	浅野 利光	昭37都建	茨城県
今泉 司郎	昭43西化B	千葉県	内野 美津夫	昭57北機1	郡山市
高原 三郎	昭27都機	東京都	熊田 良治	昭40都電	郡山市
渡辺 征明	昭55北情報	郡山市	菅原 健治	旧職員(北)	会津若松市
渡辺 栄一	昭53北工化	郡山市	善方 富雄	昭47都電	須賀川市
櫻田 和宏	平24北情報	郡山市	高山 光正	昭42西機B	郡山市
櫻田 和也	昭53北電2	郡山市	井上 安邦	昭40都建	神奈川県
小池 勝衛	昭34都機B	神奈川県	橋本 太	昭54北機1	郡山市
遠藤 久	昭43都建	埼玉県	大山 正	昭31都建	郡山市
伊藤 清勝	昭43西電B	茨城県	熊田 晃大	昭54北建	郡山市
遠藤 登志夫	平15北電	新潟県	小池 征男	昭34都機B	茨城県
大橋 重幸	平05北建	千葉県	関 勝彦	昭40都定機	千葉県
武田 隆	昭48都機A	栃木県	田母神 三知夫	昭43都機A	郡山市
佐藤 勝	昭40都機A	埼玉県	西勝 文夫	旧職員(北)	郡山市
齋藤 均	昭53北機4	郡山市	佐藤 和男	昭39都建	郡山市
伊勢野 敏雄	昭43西電B	郡山市	菅野 弘士	昭34都機A	神奈川県
佐藤 昭馬	昭35都機B	会津若松市	松本 庄治	昭31都機A	郡山市
渡辺 健	昭47都機B	東京都	陳野 重道	昭57北機1	郡山市
塩田 廣重	昭27都建	西白河郡	佐藤 輝男	昭54北建	田村市
吉成 広幸	昭53北機1	郡山市	谷津 将康	昭37都電	埼玉県
岡崎 浩二	昭52北電2	静岡県	長尾 一善	昭52北機3	郡山市
橋本 和男	昭55北電子	田村市	齋藤 浩正	昭55北機3	郡山市
諸岡 紀郎	昭33都機A	東京都	渡邊 茂男	昭52北機2	郡山市
田谷 勤	昭40都電	西白河郡	辺見 清文	昭58北機1	岩瀬郡
石井 敏男	昭35都電	神奈川県	佐藤 昭二	昭53北工化	郡山市
折笠 和	昭44都工化	千葉県	安藤 栄二	平10北機1	郡山市
山中 岩一	昭50都機B	郡山市	岡部 敬喜	昭36都電子	郡山市
栗山 芳光	昭39都電子	神奈川県	鈴木 富夫	昭53北電子	岩瀬郡
今泉 孝次	昭28都機	栃木県	星 宏美	平06北建	西白河郡
宗形 昭二	昭31都機B	神奈川県	加藤 修市	昭53北工化	郡山市
猪狩 次夫	旧職員(北)	福島市	堀口 一夫	昭53北建	郡山市
今泉 敏男	昭40都電	郡山市	西館 文志	昭50西機A	郡山市
清水 徹	旧職員(北)	福島市	古川 弘	昭40都建	郡山市
五十嵐 史朗	平16北建	郡山市	橋本 秀子	旧職員(北)	郡山市
白石 田良一	昭47都機B	福島市	細田 義人	昭43都建	茨城県
宗像 俊郎	昭40都機B	郡山市	鈴木 哲	現職員	須賀川市
安藤 正信	昭42都機A	神奈川県	伊勢野 敏雄	昭43西電B	郡山市
吉田 喜美夫	昭31都機A	神奈川県	浅野 猛	旧職員(北)	いわき市
大内 菊夫	昭51都定電	郡山市	佐藤 佑介	平10北建	福島県
三瓶 次男	昭31都建	郡山市	小松 山伸一	昭53北機2	郡山市
渡辺 光一	昭40都建	石川郡	伊東 良一	昭53北機4	郡山市
佐藤 啓汰	平23北建	郡山市	添田 修永	平19北機1	郡山市
佐藤 幸徳	昭54北建	郡山市	澁谷 健夫	昭62北機3	郡山市
安田 榮一	昭37都機A	郡山市	石田 啓一	昭53北工化	郡山市
小川 博芳	昭48西電A	神奈川県	石田 賢太郎	平18北建	郡山市
渡邊 久治	昭54北建	田村市	谷口 俊輔	平16北建	郡山市
吉成 誠一	昭62北機3	田村市	星 駿	平15北機2	郡山市
宗像 一郎	昭35都電	神奈川県	加藤 京一	昭53北化1	郡山市
鈴木 富夫	昭53北電子	岩瀬郡	半沢 一浩	昭53北建	千葉県
野崎 淳	昭58北電1	郡山市	鈴木 富夫	昭53北電子	岩瀬郡

令和5年度 決算報告

1 収入総額
8,061,976円2 支出総額
5,282,716円3 差引残高
2,779,260円

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
繰越金	2,767,944	2,767,944	0	令和4年度繰越金
入会金	1,632,000	1,632,000	0	入学生272人×¥6000
会費	1,566,000	1,548,000	△ 18,000	卒業生258人×¥6000
会誌広告料	240,000	260,000	20,000	13社
一般寄付・協力金	278,000	819,198	541,198	133件
雑収入	516,056	1,034,834	518,778	預金利息・参加費等
合 計	7,000,000	8,061,976	1,061,976	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	比較増減	備考
基本金	319,800	318,000	△ 1,800	入会金・会費総額の1割
会議費	500,000	376,172	△ 123,828	三役会、幹事会
事務費	100,000	56,330	△ 43,670	事務用品等
慶弔費	50,000	14,000	△ 36,000	香典等
通信費	1,800,000	1,715,606	△ 84,394	会報(74号)発送費等
旅費	250,000	189,660	△ 60,340	本部・東京・日立・水戸
会誌編集費	500,000	470,800	△ 29,200	会報(74号)印刷
渉外費	170,000	72,400	△ 97,600	関係機関との交渉諸費、総会告知
卒業生諸費	260,000	251,980	△ 8,020	卒業記念品、会長賞
事務局費	50,000	29,000	△ 21,000	会議費補助・事務局会議費
北嶺祭	0	0	0	学校祭補助
支部助成金	160,000	160,000	0	東京・日立・水戸
学校案内助成	15,000	12,705	△ 2,295	学校案内印刷補助
総会費	1,400,000	1,256,063	△ 143,937	総会補助、新聞広告
激励金	300,000	360,000	60,000	準会員全国大会激励金贈呈
予備費	1,125,200	0	△ 1,125,200	
合 計	7,000,000	5,282,716	△ 1,717,284	

3. 差引残額 ¥2,779,260 は次年度へ繰り越します。

令和5年度 基本金報告

定期預金(令和4年度)	7,998,596 円	大東銀行定期預金
令和5年度基本金	318,000 円	大東銀行定期預金
合 計	8,316,596 円	

令和5年度 会計監査報告

令和6年4月5日の監査の結果、異常のないことを認めます。

会計監査 石田 秀夫
熊田 良治
伊勢野 敏雄

令和6年度 新会員報告

学 科	令和6年度
機 械 科	77名
電 気 科	40名
電 子 科	37名
情 報 技 術 科	39名
建 築 科	30名
化 学 工 学 科	40名
合 計	263名

令和6年度までの卒業生総数

福島県立郡山工業高等学校 昭和19年4月～昭和52年3月	福島県立郡山工業高等学校 昭和38年4月～昭和52年3月	福島県立郡山北工業高等学校 昭和52年4月～令和7年3月
全日制 機械科 2,570名 電気科 852名 電子科 741名 建築科 1,114名 工業化学科 565名	全日制 機械科 1,114名 電気科 1,061名 化学工学科 997名	全日制 機械科 4,666名 電気科 2,949名 電子科 1,888名 情報技術科 1,809名 建築科 1,884名 化学工学科 2,907名
定時制 機械科 356名 電気科 222名 建築科 140名 産業科 74名		募集停止 環境システム科 501名 工業化学科 83名 定時制※H14開課程 工業科 167名 機械科 207名 電気科 184名 建設科 32名
小 計 6,634名	小 計 3,172名	小 計 17,277名
		合 計 27,083名

協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願いしたところ、皆様よりご協力を頂戴いたしました。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させていただきます。

「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用下さい。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要な事項をご記入の上、郵便局で振り込んで下さい。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願い致します。

【口座記号番号】02250-6-94093

【加入者名】福島県立郡山北工業高等学校同窓会

福島県・岩手県・宮城県・山形県・栃木県
新潟県・茨城県・郡山市許可

廃棄物処理業

有限会社 添田商事

代表取締役 添田 善秀

TEL.024-983-5501
FAX.024-983-8808

〒963-0215 郡山市待台1丁目55-50

E-mail info@soeta-shouji.com

https://www.soeta-shouji.com/

北工この1年

〈撮影：学校職員〉



入学式



教育実習生襲来



J科・C科コヒーに関する共同研究



北工ようこそ町探検



A科課題研究、作業中!



インターンシップ



激励金交付式



2024学校見学会



企業見学



修学旅行



球技大会



賞状伝達式

連絡用はがきをご利用ください

住所変更等の連絡は会報に同封いたしました「連絡用はがき」をご利用ください。
また、はがき右下、または下のQRコードから「同窓会連絡用フォーム」に行けますので、スマホからでも変更・連絡が可能になっております。ぜひご利用ください。
同窓会報の送付につきましても、希望されない方は、はがきか連絡用フォームから「希望しない」を選択してください。
なお、送付再開につきましても、お気軽にご連絡ください。

- 住所変更 ● 勤務先変更 ● 氏名の変更
- 死亡連絡 ● 会報不要の連絡
- その他、ご意見・ご要望等

※はがき記入の際は会員確認のため(同性同名と混同しないように)

- 会員番号(封筒宛名下にある6桁の番号)
- お名前 ● 卒業年度・科 を必ず記入してください。

同窓会
連絡フォーム

事務局だより

本年度も皆様のご協力により同窓会報75号を発行することができました。心より御礼申し上げます。

今年も北工にとって、大きな飛躍の年でありました。

運動部においては、バレーボール部(2年連続春高バレー出場)・ソフトボール部(9年連続IH出場)・陸上部・ウィンタースポーツ部、文化部においては、コンピュータ部(高校生ものづくりコンテスト電子回路組立部門2年連続全国第3位)・電子部(ジャパンマイコンカーラー4年連続全国大会出場)など多くの部や競技において全国大会へ駒を進めました。故郷を離れた同窓生の皆様にもその勇姿が届いていると思います。

また、生徒たちは資格取得にも積極的に取り組み、電気工事士、危険物取扱者、施工管理技術検定、情報処理技術者試験(基本・応用ITパスポート)など各試験において合格者を輩出し、それぞれの進路実現に向けて努力しています。

本会の運営に際しまして、数多くのご協力を頂き有難うございます。これからも、皆様のご協力を頂きながら、在校生支援や同窓会運営を行って参りたいと思います。

最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

事務局一同

◆ 発行所 福島県立郡山北工業高等学校同窓会
◆ 発行人 添田 善一郎
◆ 発行部数 17,000部
◆ 発行日 2025年2月28日(金)

◆ 事務局
〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番
☎024-932-1199 FAX 024-935-9849
E-Mail dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp



福島県知事許可(特-5)第22238号

有限会社 松本土建

代表取締役社長 松本 善栄

本社 〒964-0947 福島県二本松市松林136番地
TEL.0243-24-9066 FAX.0243-24-9088
二本松事業所 〒969-1404 福島県二本松市油井字船山71-6

建築一式請負工事/新築/リフォーム/増改築



マルヨシ 住建株式会社

〒969-1203 福島県本宮市白岩字宮ノ下8
TEL/FAX 0243-44-2685



株式会社 ヤマシロ

代表取締役 猪狩 巳千夫

事務所 〒142-0041 東京都品川区戸越6-13-15 浅野ビル205号
TEL.03-5702-2823 FAX.03-5702-2824
E-mail: m.igari@y4.dion.ne.jp
mobile: 090-7014-3577
mobile-mail: migari4421@me.com

本社 〒142-0052 東京都品川区東中延1-5-19